

1. 次の英文を読み、A-1 から A-5 までの設問に答えなさい。解答は、それぞれの設問に対応する選択肢の1から3までの中から答えとして最も適切なものを一つずつ選び、その番号のマーク欄を塗りつぶしなさい。

A Japanese jet bound for Fukuoka from Tokyo's Haneda airport made an emergency landing on Sunday in Hiroshima after pilots smelled smoke in the cockpit. The airplane, with 139 passengers and crew aboard, landed at Hiroshima airport at 10:26 a.m. No injuries were reported.

Soon after the aircraft took off from Haneda around 9:15 a.m., cabin attendants saw white smoke near a rear door of the passenger cabin. The smoke disappeared soon but the pilots then smelled smoke in the cockpit shortly after 10 a.m., prompting the captain to request emergency landing clearance.

Hiroshima airport officials said they could not see any smoke after the plane had landed. The airline is checking the incident.

The passengers later continued on to Fukuoka by shinkansen bullet train.

(注) jet ジェット機 cockpit 操縦室 prompt・・・を促す landing clearance 着陸許可

(設問)

A-1 客室乗務員が煙を見たのと、パイロットが煙の匂いに気が付いたのはどちらが先か。

1. 煙を見たのが先
2. 煙の匂いに気が付いたのが先
3. 同時

A-2 パイロットは、いつ緊急着陸許可を要請したか。

1. 客室で煙が見えている間
2. 客室の煙が炎に変わった直後
3. パイロットが煙の匂いに気が付いた後

A-3 このジェット機が、出発地を飛び立ってから緊急着陸するまでの時間は、およそどれ位か。

1. 26分
2. 45分
3. 71分

A-4 緊急着陸による負傷者の状況はどのように報告されたか。

1. 負傷者はいない。
2. 乗客に負傷者は出ていないが、乗務員については不明である。
3. 負傷者についての報告は、一切行われなかった。

A-5 緊急着陸後、乗客はどうしたか。

1. 福岡発の新幹線の電車で目的地に向かった。
2. 新幹線の電車で福岡に向かった。
3. 福岡から遅れて到着した新幹線の電車に乗りかえて旅行を続けた。

2. 次の(1)及び(2)の英文を読み、それに続くA-6からA-9までの設問に答えなさい。解答は、それぞれの設問に対応する選択肢の1から3までの中から答えとしてもっとも適切なものを一つずつ選び、解答紙のその番号のマーク欄を塗りつぶしなさい。

(1) All stations which hear the distress call shall immediately cease any transmission capable of interfering with the distress traffic and shall continue to listen on the frequency used for the emission of the distress call.

(注) cease 中止する capable of . . . するおそれのある

(設問)

A-6 遭難呼出しを聞いた局が行わなくてはならないのは、次のうちどれか。

1. 遭難通信を妨害するおそれのある送信を直ちに中止すること。
2. 遭難通信を妨害するおそれのある送信を行っている局に、送信を直ちに中止するよう注意すること。
3. 遭難通信を妨害するおそれのある送信に限らず、すべての送信を直ちに中止すること。

A-7 遭難呼出しを聞いた局は、どのように聴取を行わなければならないか。

1. 遭難呼出しが行われた周波数で、引き続き聴取しなければならない。
2. 先ず遭難呼出しが行われた周波数で聴取を行い、その後は、遭難通報の送信が行われる別の周波数に変えて引き続き聴取しなければならない。
3. 遭難呼出しが行われた周波数で、遭難呼出しに受信証が与えられるまで引き続き聴取しなければならない。

(2) The distress call shall not be addressed to a particular station and acknowledgement of receipt shall not be given before the distress message which follows it is sent.

(注) address . . . に宛てる acknowledgement of receipt 受信証

(設問)

A-8 遭難呼出しを行う際に行ってはならないのは、次のうちどれか。

1. 不特定の局に宛てて呼出しを行うこと。
2. 特定の局に宛てて呼出しを行うこと。
3. 相手局の呼出符号が不確かなのに呼出しを行うこと。

A-9 受信証を与えることについて、どのように規定されているか。

1. 遭難呼出しの後、他局からの応答がある場合は与えてはならない。
2. 遭難呼出しを受信したら、ただちに与えなければならない。
3. 遭難通報の前に与えてはならない。

3. 次の設問 B - 1 の日本文に対応する英訳文の空欄 (ア) から (オ) までに入る最も適切な語句を、選択肢の 1 から 7 までの中からそれぞれ一つずつ選び、解答は、選んだ選択肢の番号のマーク欄を塗りつぶしなさい。

(設問)

- B-1 A: ここから東京駅まで、徒歩でどれだけ時間がかかりますか。
B: 急いで歩けば、5分位で着きます。

A: How (ア) does it (イ) from here to Tokyo Station on (ウ)?

B: You can (エ) there in five minutes (オ) you walk fast.

1. get 2. foot 3. if 4. long 5. much 6. take
7. walk around

4. 次の設問 B - 2 の日本文に対応する英訳文の空欄 (ア) から (オ) までに入る最も適切な語句を、選択肢の 1 から 7 までの中からそれぞれ一つずつ選び、解答は、選んだ選択肢の番号のマーク欄を塗りつぶしなさい。

(設問)

- B-2 当方は、全速力で貴船に向かっていきます。1時間後に、貴船に到着する予定です。

I am (ア) to your ship (イ) full speed. I (ウ) to reach (エ) in (オ).

1. after one o'clock 2. at 3. coming 4. expect 5. expect you
6. one hour 7. your ship

5. 次の設問 B - 3 の日本文に対応する英訳文の空欄 (ア) から (オ) までに入る最も適切な語句を、選択肢の 1 から 7 までの中からそれぞれ一つずつ選び、解答は、選んだ選択肢の番号のマーク欄を塗りつぶしなさい。

(設問)

- B-3 周波数 156.3MHz は、共同の搜索救助作業に従事している船舶局と航空機局との間の通信のために使用することができる。また、航空機局がその他の安全の目的で船舶局と通信するためにも使用することができる。

The frequency 156.3 MHz may be used for communication (ア) ship stations (イ) aircraft stations engaged in coordinated search and rescue operations. It may (ウ) be used (エ) aircraft stations to (オ) ship stations for other safety purposes.

1. also 2. and 3. between 4. by 5. communicate with
6. in communication 7. or